

週刊 タバコの正体

<喫煙による皮膚の疾患>

- 皮膚がん、口腔内がん
- アトピー性皮膚炎の悪化
- ニキビ、肌荒れ
- 手荒れ、頭皮の荒れ
(フケ、かゆみなど)
- 掌蹠膿疱症しょうせきのうほうしょう
- スモーカーズフェイス*
- 末梢血行障害
(手足のしびれや痛み、壊死など)
- 傷などの治癒力低下など

ニプロESファーマ HPから

タバコは身体のいろいろな所に悪影響を与えます。それらは内臓の病気の原因となる事が多いので、外見上はタバコの影響がないように思わ

れます。でも、上の表のように喫煙は皮膚の病気の原因ともなるので、見た目にも現れる事があるのです。

病気ではなくても、左図にあるように皮膚の老化を早める事もわかっています。タバコの煙に含まれる有害成分が、しみ、くすみ、しわの原因となるので、長年の喫煙者は年齢より老けて見えてしまう傾向にあります。



横浜市HP「たばこと健康」サイトから

*スモーカーズフェイス (喫煙者の顔つき)



喫煙を続けていると、肌の色がくすみ、皮膚の弾力が低下し、シミや深いシワが増え、肌のキメが粗くなり、実際の年齢よりも老けた顔つきになります。他に、頭髪の変化（白髪、脱毛）、唇の乾燥や歯と歯ぐきの着色、虫歯、ひどい口臭、声の変化なども起こります。

ニプロESファーマ HPから



出典：www.no-tabacco.com

喫煙による老け顔は「スモーカーズフェイス」と呼ばれ、上の説明のような特徴があります。そんな特徴を実際に再現したのが左の写真です。じつはこの二人は双子なのですが、左側は喫煙をしていない現実の顔で、右側はスモーカーズフェイスを化粧で再現した顔です。とても双子には見えません。

将来こんな姿になってしまうのは、いやですね。